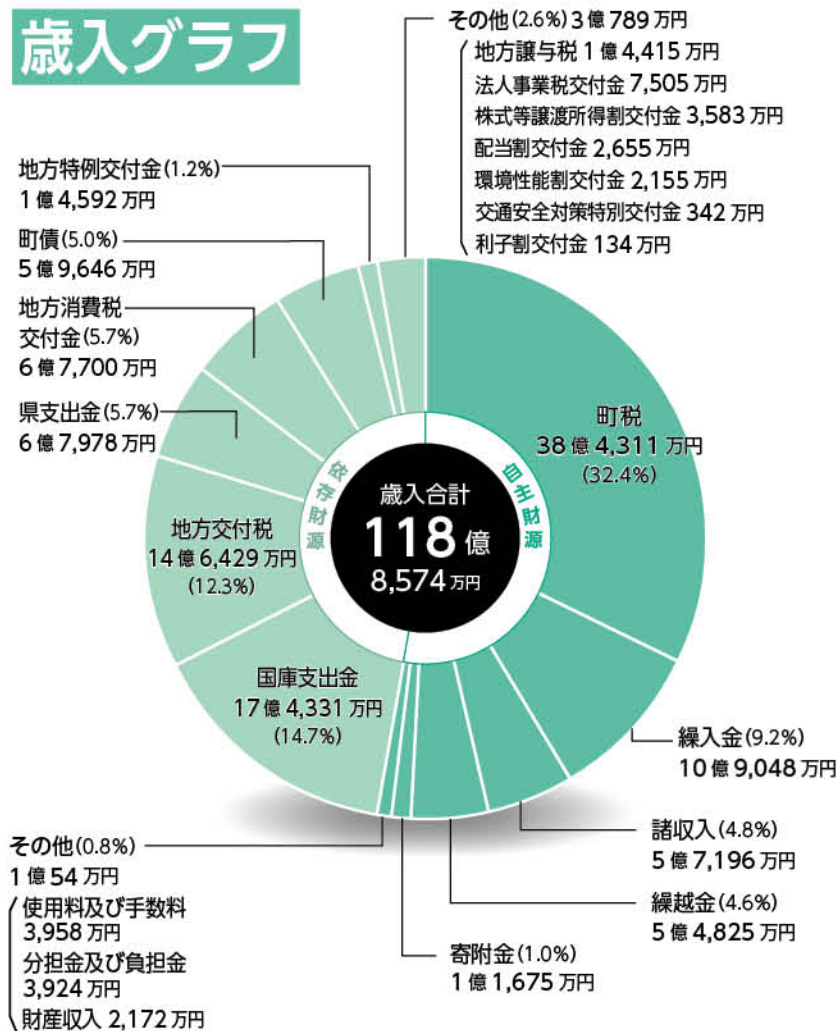


歳入グラフ



町の歳入の推移

町の歳入は前年度と比較すると2.7% (3億1,478万円) の増となりました。これは、町営住宅建設事業に対する社会資本整備総合交付金など、国や県からの交付金が増加したこと、道路や公共施設の維持補修のための基金からの繰入金が増加したことなどが影響しています。

歳入とは？

歳入は町の収入です。町の歳入のうち最も大きいものは、皆さんに納めていただいている「町税」です。町税は町の歳入の3割以上を占めていて、個人が納める個人税と、会社などが納める法人税があります。

自主財源と依存財源とは？

自主財源とは、町が自ら確保することができるお金で、町税や施設使用料などです。依存財源とは、国や県などから割り当てられたり交付されたりするお金で、国庫支出金や地方交付税、町債などです。依存財源は使用の目的が決められているので、この割合が多いと町の外からのお金に頼っていることとなります。町独自の事業などをより多く行っていくためには、自主財源を確保することが重要になります。

自主財源 (52.8%)
62億7,109万円

町が自ら確保することができるお金

依存財源 (47.2%)
56億1,465万円

国や県などから割り当てられたり交付されたりするお金

歳入を見るための用語解説

町税……個人や法人の住民税や固定資産税、軽自動車税、たばこ税など、町が集めることのできるお金
繰入金……町の基金(積立金)から繰り入れるお金。預金を下ろすようなもの
繰越金……前年度から繰り越したお金
国庫・県支出金……町が行う事業に対し、国や県が交付する補助金など
地方交付税……地方自治体の財政力に応じて国から配分されるお金
地方消費税交付金……消費税のうち、地方自治体に交付されるお金
町債……町の借金。一時的に大きな支出が必要な時や、将来の町民も経費を負担することがふさわしい場合に、決められた手続きで借りるお金
地方譲与税……国が国税として集めたお金を、地方自治体に配分するもの

知っておくと便利だぞ！

使い道は決められている



とある日の動画視聴



令和6年度歳入・歳出の決算状況

会計名	歳入総額	歳出総額	差引額
一般会計	118億8,574万円	114億4,319万円	4億4,255万円
国民健康保険	29億6,800万円	28億307万円	1億6,493万円
後期高齢者医療	4億6,641万円	4億6,515万円	126万円
介護保険	22億6,584万円	21億4,512万円	1億2,072万円
公共下水道	収益的 3億7,649万円	3億2,504万円	5,145万円
事業	資本的 2億5,544万円	3億1,877万円	▲6,333万円

※公共下水道事業の資本的収入が資本的支出に対して不足する額は、損益勘定留保資金などで補填しました。

一般会計と特別会計とは？

町の会計は、一般会計と特別会計の2つに分けられます。一般会計は基本的・全体的な経費を管理する会計、特別会計は特定の事業のためにそれぞれ独立して管理する会計です。各会計とも、健全な運営がされていることが確認できました。

一般会計

教育や福祉



公共施設の整備



道路の整備



ごみ処理



特別会計

国保



介護保険



後期高齢者医療



下水道



Close UP

令和6年度

決算報告

解説！

町の財政情報

令和7年9月議会で認定された令和6年度の町の決算をお知らせします。
問合せ先 役場財政課 47-5004

視聴者
りょう君

YouTubeとお金が大好き。面白い動画が配信されていないか探す毎日。

経済系YouTuber
TAKUYA

あらゆる町の財政状況についてYouTubeで解説をしている。チャンネル名「TAKUYAの現代社会」登録者数25,443人。

基金とは？

「基金」は一般家庭で例えると預金のことです。

町の基金 合計56億576万円

財政調整基金	その他の基金
22億4,485万円	28億773万円

減債基金 5億5,318万円

- 財政調整基金…計画的な財政運営を行うための基金
- 減債基金…地方債の返済を計画的に行うための基金
- その他の基金…公共施設等整備基金など、その他の特定の目的がある基金の合計

健全化判断比率

指標名	邑楽町	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	赤字なし	14.17%	20.00%
連結実質赤字比率	赤字なし	19.17%	30.00%
実質公債費比率	6.6%	25.0%	35.0%
将来負担比率	—	350.0%	

※各指標が早期健全化基準を超えていると早期に改善が必要とされます。財政再生基準を超えると財政再生計画の策定が義務付けられ、自主的な財政運営ができなくなります。

資金不足比率

会計名	邑楽町	経営健全化基準
下水道事業特別会計	不足なし	20.0%

公営企業（邑楽町は下水道事業が該当）の資金不足額は事業規模に対して、どの程度の割合なのかを表す指標です。邑楽町は資金不足額はありません。

町債とは？

「町債」は町がする借金のことです。

町の町債 合計69億3,806万円

臨時財政対策債	その他の町債
36億2,472万円	33億1,334万円

- 臨時財政対策債…全額を交付税の計算に算入することで、実質的に国が負担する町債
- その他の町債…学校教育施設等整備事業債や道路整備事業債など、その他の町債の合計

健全化判断比率とは？

自治体が健全な財政運営を行っているかどうかを確認するために国が定めた指標で、以下の4つの項目で判断します。

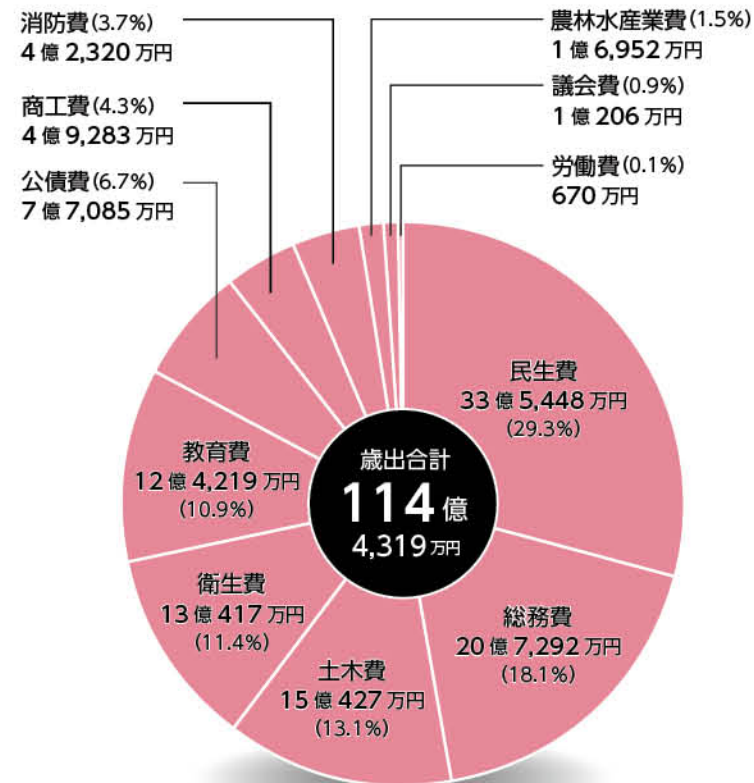
【実質赤字比率】…その年度の一般会計の収支が赤字なのか黒字なのかを示し、標準的な収入額と比べたときの赤字額の割合

【連結実質赤字比率】…その年度の全会計の収支が赤字か黒字を示し、標準的な収入額と比べたときの赤字額の割合

【実質公債費比率】…税金などの一般財源のうち、借金返済に充てられた額の割合

【将来負担比率】……現在、地方公共団体が負担している債務総額は、1年間に見込まれる税金などの何倍にあたるかの割合

歳出グラフ



町の歳出の推移

町の歳出は前年度と比較すると3.8% (4億2,048万円) の増となりました。これは、町営住宅建設事業により土木費が増加したことや、物価高騰の影響により個々の支出額が全体的に増加していることなどが影響しています。このことにより、それぞれの事業に対する国や県からの交付金も増加するため、結果として歳入歳出ともに増加する傾向にあります。

歳出とは？

歳出は町の支出です。町の歳出の内最も大きいものは、高齢者や障がい者、子どもなどに使われる民生費。民生費は町の歳出のおよそ3割を占めています。

令和6年度主要事業

町営住宅建設事業 (土木費)

6億3,677万円

住宅セーフティネットとしての役割を担う町営住宅を建設する事業。

コハクペイ事業 (商工費)

3億6,651万円

町の電子地域通貨「コハクペイ」を利用したプレミアム付き商品券などの事業。

物価高騰対応給付金事業 (総務費)

3億2,808万円

デフレ完全脱却のための総合経済対策として、物価高騰による影響を大きく受けた町民を対象とした給付金事業。



歳出を見るための用語解説

これでもっと理解できるかも！

- 民生費……主に高齢者、障がい者、子ども、ひとり親福祉などに使われるお金
- 総務費……選挙や税金の徴収、広報紙の発行など、行政運営に使われるお金
- 土木費……橋や道路、公園や排水路などの整備に使われるお金
- 衛生費……ごみ処理や保健指導、けんしんなどに使われるお金
- 教育費……学校や公民館など、教育施設の整備や運営に使われるお金
- 公債費……町債(借金)の返済に充てられるお金
- 商工費……町内の商工業者などの支援に使われるお金
- 消防費……消防施設の整備費や、消防組合の負担金
- 農林水産業費……農家の支援や用水路の整備など農業振興に使われるお金
- 議会費……町議会の運営などに使われるお金
- 労働費……雇用対策など、勤労者の支援に使われるお金

